



にしきごいが大好きなおじいちゃん

庄瀬小学校3年 齊藤博之



ぼくのおじいちゃん、にしきごいが大好きです。えさをやるとき、こいがそばによつくと、とてもうれしそうです。ぼくも、早く起きてえさをやることがあります。ぼくが「もう、えさをやったよ」というと、おじいちゃんは満足そうに「そうか、そうか」といってこいをながめています。一日中ながめているときもあります。

写真は博之さんと数男さん (67歳・庄瀬第2)



講習会は、クラブの指導班が、親切に指導します

グループ登場 スキーであたたかなふれあい 白根スキークラブ

先日、クラブ初めてのジュニアスキー講習会を、川口スキー場で開きました。参加した50人のチビっ子は大喜び。初めてスキーをはいた子どもたちも、クラブ員のやさしい指導に上達ぶりは、目を見はるほど……。

白根スキークラブ(佐藤喜八郎会長)は、公認指導員と準指導員を各1人、1級6人、2級10人を含む70人の大きなスキークラブです。

近郷では最も早く昭和38年にうぶ声をあげ、全日本スキー連盟と、市体育協会に加盟しています。スキーツアー、講習会やスキー映画の夕べ、それに夏は

トレーニングと活発な活動を続けています。

入会のお問い合わせは、関根繁男さん(☎32624)へどうぞ。

【会員の声】 秋間 猛さん



入会したのは、昭和42年ころかな。その当時、クラブ員は少なく、雰囲気も家庭的でした。いまも、仕事をやりくつて、可能なかぎり参加しています。ほんとうにスキーの好きな気さくでいい仲間たちばかりです。

声 ハガキで市長と対話から

教育センター体育館 市民の利用を考えて (市内の一中学生)

青年教育センターの体育館はいつも一中の部活動で使われています。私が運動をやりに行っても、思うように使うことができません。一中は立派な体育館があるのに、なぜ青年教育センターを使わなければならないのでしょうか。

ほかに体育施設の少ない白根市です。使いたいと思っている人はたくさんいます。もっと市民の人たちのことも考えなければならぬのでは……。

【青年教育センター】 体育施設の少ない当市にとって、青年教育センター体育館もまばいに利用されています。体育館の団体申し込みに対する許認可は、施設の特徴から一般勤労青年団体を優先にしています。しかし、昼間はほとんど勤労青年団体の

利用申し込みがありません。一般の人たちとか、中学校の生徒による利用申し込みが多くなっています。

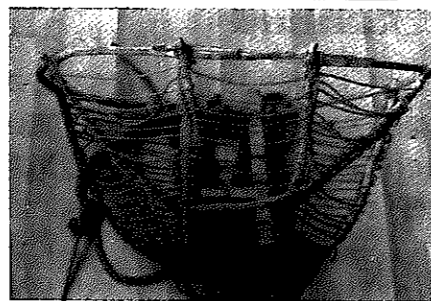
特に中学校については、平日の昼間で、青年の使っていない時間に利用してもらっています。勤労青年団体の申し込みがあれば遠慮してもらっています。

小・中学校の生徒は、それぞれ自分の学校の施設を利用してもらいたいのですが、一中は部活動が活発で、14の部があり、いまの体育館だけでは十分な活動ができないとの学校側の申し出があり、勤労青年に支障のない限り利用させています。

青年教育センターは、青少年の健全な育成を図るための教育施設であり、青少年の団体訓練の場でもあります。一般個人でも、団体の利用のないときは自由に利用させていますから、気軽に職員に相談してください。

民具紹介

ガスカゴ



背負い運搬具として、農家に最も多く使われたものです。木の細枝をまげて骨組みとして、わらナワ、針金などを横に巻きつけてカゴをつくり、クビナワ、コシナワをとりつけてこれを背負いました。コエカゴともいいました。(市民俗資料館蔵)

わが家のアイドル



金子勇人くん(2歳4か月) 英雄さんの二男=古川

みなさんに プレゼント

54年度の「広報しろね」のなかで、特に好評の「さとの詩」「しろねむかし話・ひとくちばなし」「あの日あとき」「わが家のアイドル」「うちのおじいちゃん・おばあちゃん」「民具紹介」を、一冊の本にまとめてみました。

ご希望の皆さんにさしあげます。広報広聴係(☎73-2111⑨297)へ、お申し込みください。

広報しろね よそおいも新らたに

4月号から「広報しろね」が大きく生まれ変わって登場します。これまでのB5版からA4版と、ひとまわり大きくなり、内容も一段と充実。新しいシリーズもお目見えします。

「情報センター297」地域や町内の行事、会員の募集など、小さな情報も、どんどんお知らせしていきます。「市史よもやま話」「ズーム・アップ」なども新登場。

電話・ハガキでもよろしいです。ご意見、情報をお寄せください。

あの日あとき

郡市対抗駅伝に 2年連続優勝

昭和43年5月発行の「広報白根」、郡市対抗駅伝に大会新で2年連続優勝したことについて報じています。

「広報白根」本文から

4月20日、21日の2日間行われた「第21回県縦断郡市対抗駅伝」で、本市チームは11時間13分20秒の大会新記録で優勝し、昨年に続き2連勝を飾りました。

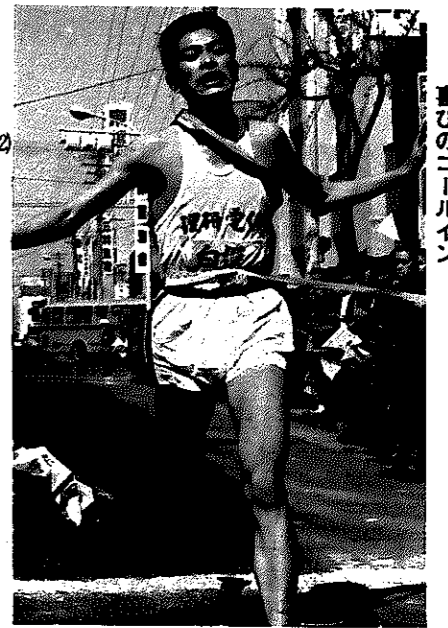
新井-新瀧間を縦走するこの駅伝に、白根市チームとして初参加したのは昭和35年。10年以

内に優勝という目標をたてて、練習を積みました。

昭和41年、第2日目に1位でゴールインしたものの第2位。翌年、ついに念願の優勝を果たすことができました。目標は8年

で達成したわけです。胴上げや歓声で、その喜びようは大変なものでした。次いで、昭和43年も優勝。二年連続でマラソン王国白根の名を確立。昭和45年にも優勝を飾りました。

2年連続優勝のときの大会新記録は、11年後の今もまだ破られていないそうです。



大会新で飾る郡市対抗駅伝二年連続優勝。喜びのゴールイン



私の思い出 杉本孔明さん (筆名)

そのころ、みんな若かった。練習量も豊富でしたが、少しも厳しいとは思いませんでした。黄金時代に入ってきた新人がこの練習量についてこれず、マラソン王国を保てなかったの

でしょうね。素質以上の努力が必要なスポーツです……。この駅伝には、23年間出場し

新潟県の最低賃金が改正されました

2月15日から、機械・金属製品など製造業や自動車整備業の労働者に適要される最低賃金が改正されました。1日=3,037円、1時間=380円。例外もありますから、詳細は新津労働基準監督署(☎02502-2-4161)へおたずねください。

税の申告は 3月15日までに

税の申告はおすみになりましたか。まだ申告がすんでいない人は、早めにすませてください。相談日の日程など詳しいこと

は、広報しろね2月1日号か、お知らせ版2月15日号をご覧ください。

県交通災害共済に 加入を……

「県交通災害共済」は、交通事故に、1日1円の会費で会員相互の助け合いを、と県下の市町村が共同でつくっているものです。加入はどなたでもできます。会費は1人年間350円。期間は、4月1日から翌年の3月31日までです。

加入についての問い合わせは、市民生活課消防交通係(☎73-

2111⑨220)へ。

交通事故相談

□とき 3月12日 午前10時から午後3時まで □ところ 市役所 □相談員 県交通事故相談員

今月の停電

▷5日=午前8時30分~正午 新村、庚 ▷11日=午前9時~正午 高井興野、山崎興野、下山崎 ▷14日=午前9時~正午 戸頭

問い合わせは東北電力白根営業所(☎72-3141)へ。

省エネにご協力を——室温は18度に調節